

コード No. 38201

CellularMate™ Pulmo 10

容 量 : 1 Pack (3 枚入り)

はじめに : CellularMate™ は、培養細胞株をホルマリン固定・パラフィン包埋したセルブロックを薄切し、その切片をスライドグラスに貼付した製品です。CellularMate™ Pulmo 10 は、10 種類のヒト肺癌およびヒト正常線維芽細胞株のセルブロックを約 2 mm 径でアレイ化し、切片をスライドグラスに貼付しています。切片の保護のため、表層に薄層パラフィンコーティング処理を施しています。本製品はタンパク質発現やゲノム解析およびコントロールサンプルとしてご使用いただけます。また、スライドグラス上のフリースペースに別の切片を貼付し、本製品と同時に染色することが可能です。

包装形態 : 切片スライドグラスをパラフィンコーティング後、脱酸素剤存在下で密閉包装

材 料 : ヒト肺癌由来細胞株および正常線維芽細胞株

細胞の入手先 : 株式会社免疫生物研究所

固定液 : 10 % 中性緩衝ホルマリン (室温で 15 分間)

包 埋 : パラフィン

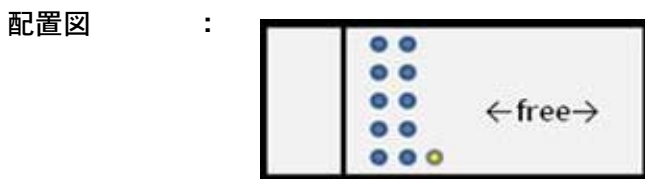
切片厚 : 4 μm

スライドグラス : シランコーティング

使用方法 : 1. スライドグラス上のパラフィンコーティングを融解します。
58°C~60°C のインキュベータやオープンで 15 分~60 分間加温してください。
2. パラフィンが融解し透明になったのを確認後、脱パラフィンおよび親水化をおこないます。
1) キシレン 5分×4槽 室温
2) 100 % エタノール 3分×1槽 室温
3) 95 % エタノール 2分×1槽 室温
4) 80 % エタノール 2分×1槽 室温
3. 染色など目的に応じて使用してください。

保存方法及び有効期間 : 2~8°C 保存。使用期限は各包装容器に記載しています。

使用目的 : 免疫染色、蛍光 *in situ* ハイブリダイゼーション (FISH)、DNA 抽出に使用可能



PC-9	PC-10	
PC-7	PC-13	
PC-6	PC-14	
PC-3	QG56	
PC-1	QG90	TIG-1

※ 独立行政法人医薬基盤研究所 JCRB 細胞バンクの細胞識別解析結果により、PC-1 と PC-6 は、クロスコンタミが示唆されています。また、QG56 と QG90 は、クロスコンタミが示唆されています。従いまして、それぞれの細胞間では同一の解析結果が得られる可能性があります。現在のところ、オリジナル細胞株は特定されておりませんのでご了承ください。

※ PC-3 は、American Type Culture Collection (ATCC) の CRL1435 とは異なります。

使用上の注意 : 本製品は研究用試薬のため、ヒトおよび動物の診断および治療には使用できません。

商 標 : CellularMate は株式会社免疫生物研究所の登録商標です。